

令和6年度第4回大曲地域協議会会議録

令和7年2月21日

大曲地域協議会

令和6年度第4回大曲地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■協議	
(1) 会議録署名委員の指名	3
(2) 地域課題（自主審議テーマ）の協議について	3
■報告	
(1) はなび・アムと周辺の取り組みについて	4
(2) 令和6年度地域枠予算の活用状況について	6
■その他	
(1) 全体研修会の開催について	6
■閉会	6
■署名	7

■日 時：令和7年2月21日（金）午後6時

■会 場：大仙市役所3階大会議室

■出席委員：7名

鎌田 俊、久保田 健一郎、後藤 仁美、打川 元喜、佐藤 毅、
細井 陽子、長屋 奈恵子

■欠席委員：4名

根田 朋子、深谷 成男、佐藤 芳紀、塚田 兼一、戸嶋 真紀子、
生田目 マキ子、松塚 孝治

■出席職員：4名

高橋 靖弘	（地域活動応援課長）	高橋 マユミ	（地域活動応援課主幹）
菅原 廣也	（地域活動応援課主幹）	進藤 尚人	（地域活動応援課主任）
佐々木 心都	（地域活動応援課主事）		

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 題
 - （1）会議録署名委員の指名
 - （2）地域課題（自主審議テーマ）の協議について
- 4 報 告
 - （1）「はなび・アムと周辺の取り組み」について
 - （2）令和6年度地域予算の活用状況について
- 5 その他
 - （1）全体研修会の開催について
- 6 閉 会

（午後 6時 開会）

○事務局(高橋主幹)

本日はお忙しいところ、また天候の悪い中ご出席いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今から令和6年度第4回大曲地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに、鎌田会長よりご挨拶をお願いいたします。

○鎌田俊会長（以下、会長と表記）

みなさんこんばんは。

1月は雪が少なく、また今年も暖冬かなと期待をしていましたけれども、立春を過ぎてから帳尻合わせのように雪が多くて驚いています。今日はお寒い中お集まりいただきましてありがとうございます。

本日の協議内容に関して申し上げますと、グループ討議は行いません。事務局からの報告がメインとなります。2班に分かれて協議してきた自主審議テーマに関しても、ある程度のところまでたどり着いたかなということで、令和7年度どのように進めていくか事務局からの提案に対して、皆様のご意見若しくは質問等をお願いできればと考えております。

本日は金曜日に開催していますが、今回のように3連休前の金曜日の夜に市役所に集まって会議することが果たして適切かどうかということもありまして、令和7年度はその都度吟味しながら、柔軟性を持って地域協議会を開いていきたいと考えております。

私の挨拶は以上でございます。

○事務局(高橋主幹)

それでは会議に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。

- ・次第
- ・委員名簿
- ・配席図
- ・資料No.1 本日の協議の進め方
- ・資料No.2－1 地域課題協議シート（A班）
- ・資料No.2－2 地域課題協議シート（B班）
- ・資料No.3 まちなか賑わいづくり発見事業
- ・資料No.4 まちぶらかーど事業
- ・資料No.5 令和7年度事業実施案
- ・資料No.6 令和6年度地域枠予算活用事業一覧
- ・大仙市地域協議会委員研修会の開催について（御案内）

以上でございます。お手元に無い場合はお知らせ願います。

このあとの進行については、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鎌田会長にお願いします。

○会長

それでは、会議をはじめます。

本日は、根田朋子委員、深谷成男委員、佐藤芳紀委員、塚田兼一委員、戸嶋真紀子委員、生田目マキ子委員、松塚孝治委員から欠席の届出がされております。本日の出席委員は7名となっており、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立しています。

次に、議題に入ります。

議題の１、会議録署名委員を指名いたします。打川元喜委員と細井陽子委員にお願いいたします。

続きまして、議題の２、地域課題（自主審議テーマ）の協議についてを議題といたします。事務局から、説明をお願いします。

○事務局(高橋主幹)

【資料に基づき説明】

○会長

ただいま事務局から、地域課題の令和７年度の進め方についての説明がありましたけれども、皆さんからこの進め方について質問意見等がありましたら、ぜひお話しただければと思います。今の説明だけではピンとこない方もいらっしゃると思いますが、去年の１１月に行われた商工会議所青年部会関係の集まりについて、久保田委員から一言いただければと思います。

○久保田委員

去年の１１月は大仙市商工会青年部の主催で、地域の青年部と呼ばれる４団体を集結させ、講演会と懇親会を開催しました。今年度は大曲青年会議所の主催で、同じように青年部と名のつく４団体を招集して、内容は前回と違う可能性もありますが、型を変えて持ち回りで続けていくことでまとまっています。

○会長

ありがとうございます。具体的に何かをやるということではなくて、今後の連携のために持ち回り制で、内容はその時の主催団体に任せるということですか。

○久保田委員

そうですね。まずは４団体が集まって横の繋がりを作ろうということで、まとまって何かを実施するということはこれからです。

○会長

ありがとうございます。オープンカツに関しての連携の道筋が見えてきたような感じがします。この集まりに市は参加していないのですか。

○久保田委員

現在、市は参加していません。商工会議所青年部では、全国的に風会議と呼ばれるような取組が行われています。これは、市や商工団体に限らず、役職や所属を問わず、地域の若い世代が一堂に会し、地域をより良くするために自由に意見交換を行う場です。

大曲商工会議所青年部でも、こうした風会議のような場を開催できれば、市の若い世代も

巻き込んで、何か新たな取組ができるのではないかと考えています。

○会長

例えば、市としてこの会合に参加する部署となれば、どこになるのですか。

○事務局（高橋主幹）

商工業振興課になると思いますが、連携する内容によって部署も変わってきます。

○事務局（高橋課長）

市の窓口がどこになるかは、関係する課と協議や調整が必要になると思います。

○会長

ありがとうございます。皆さんから意見等あったらお願いします。

○打川委員

オープンカツに特許はありますか。商標登録されていれば許可が必要になると思います。

○会長

私の記憶では、最初にオープンカツを始めた方を知っていますが、そのお店で辞めた後にもったいないということで、いろんなところでやり出した背景があるようですから、特許等に関してはおそらくないかと思います。よろしいでしょうか、久保田さん。

○久保田委員

特許はないと私も認識しています。

○会長

他にご意見等なければ、次に進んでよろしいですか。以上で議題2の地域課題の協議についての協議を終了します。

続きまして、報告1、はなび・アムと周辺の取り組みについて、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局(高橋主幹)

【資料に基づき説明】

○会長

はいありがとうございました。

今事務局から、はなび・アムと周辺の取り組みに関する今年度の進捗状況と、令和7年度 of 取組案に関しての説明がありましたけれども、皆さんから質問や提案等がございましたら、お願いいたします。

○後藤委員

まちぶらか一どについてですが、私のお店も加入していて、何枚か利用してくださった方がいらっしゃいました。やはり参加する店舗の負担がちょっと大きいなど感じているところは実際あります。

それとは別で、珍しい野菜を見ると買いたくなりますが、どうやって調理したらよいのかわからなくて手が伸びないことがあります。例えば売り場に、美味しい食べ方が書いてあると手に取りやすくなります。歴史カードにある場所を回ってみたいけれど、いざ回るとしたらどれぐらい時間がかかって、どういったことが学べるのかわからないと、皆さんカードを手にとって回ろうという気持ちにならないのかなと思います。お客様から、「電車の出発まで30分ほど時間があるので、どこか行ける場所がありますか」と聞かれることがあります。例えば30分コースや2時間コースといったように、所要時間や移動手段に合わせたおすすめのコースを、カード同士を組み合わせで提案するのはどうでしょうか。休憩できるお店も合わせて紹介できれば、カードを持って回ってみよう、今ならこのコースを回れそうだねといった形で、循環していくのではないかと思います。ユメリアは結構遠いですが、県外の方にも行き方をわかりやすく案内できる工夫を加えれば、もっとカードを手にとってもらえると思います。

○会長

ありがとうございます。事務局から何かありますか。

○事務局（高橋主幹）

ただいまのご提案について実施に向けて検討していきたいと思います。

○事務局（高橋課長）

カード式がよろしいでしょうか。

○後藤委員

A4サイズの紙のマップでも良いと思います。数種類のカードを組み合わせたコースのマップを作成できれば、カードも一緒に持ち歩いていただけるのではないのでしょうか。ネット世代の方には、マップの二次元コードを付けて、コースの詳細や実際に回った方のコメントが見られるようにすると、なお良いと思います。市民の方がおすすめコースを投稿したり、自転車好きの方が実際に走ってその感想を共有したりすることで、コメントが増えて盛り上がっていくと思います。

私自身も最近、姫神山の伝説を知って登ってみたいとなりました。姥杉や姫神の名前が刻まれた石があると聞きましたが、すべてのスポットを巡って頂上まで行くのにどのくらい時間がかかるのか、事前にわかる資料があればイメージが湧きやすいと感じます。こうした情報もまちぶらか一どに活用できれば、カードを利用してくれる人が増えると思います。

○会長

他に何かご意見ありませんか。では次に移ってよろしいですか。

報告の2、令和6年度地域枠予算の活用状況について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局(菅原主幹)

【資料に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。事務局から、地域枠予算の活用状況についての説明がありましたけれども、皆さんから質問はありませんか。

ないようですので、以上で、次第4の報告を終了いたします。本日の議題等については以上であります。

続きまして、次第の5番、その他に移ります。全体研修会の開催についてお願いいたします。

○事務局(高橋主幹)

【資料に基づき説明】

○会長

全体研修会は前回行われたドローンの講演会とは違って、一般市民に対して周知はしないのでしょうか。

○事務局(高橋主幹)

記念式典はご案内者のみとなっております。一般の方が記念講演だけ聞きに来るということは基本できません。

○会長

わかりました。皆さんからご質問等あればお願いします。他に事務局からございましたらお願いいたします。

○事務局(高橋主幹)

来年度の地域協議会ですが、第1回目は5月頃を開催予定としておりますので、よろしくお願いいたします。事務局からは以上でございます。

○会長

他に皆さんから何かご質問と最後にあれば、お願いいたします。よろしいですか。

なければ、これをもって本日の会議を閉じさせていただきます。ご苦労さまでした。

(午後 7時 閉会)

大曲地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
